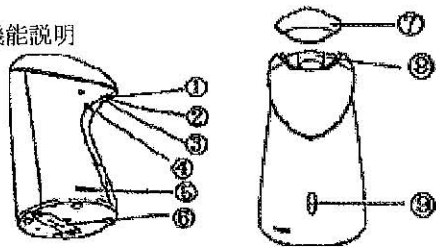


自動除菌剤噴射器使用説明書 (ピエリモ・ディスペンサー)

【1】機能説明



- ① 除菌剤噴射口
- ② スピーカー
- ③ 赤外線センサー受信器
- ④ メロディースイッチ
- ⑤ イ.ダイヤルスイッチ
(除菌剤の噴射量調整)
ロ.電源スイッチ
(ダイヤルを左回転で ON、右回転で OFF)
- ⑥ 乾電池取付口
- ⑦ 容器のフタ
- ⑧ 除菌剤注入口
- ⑨ 赤外線センサー発信器

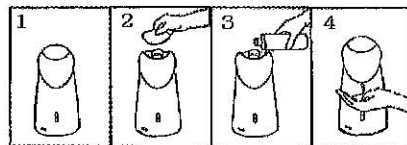
【2】仕様

外観寸法(L×W×H)	130×115×220(mm)
容器の容量	550ml
1回の滴下量	0.5～4ml
本体重量(乾電池なし)	420g
材質	ABS
乾電池(単3形、4本)	4×1.5Vアルカリ乾電池
使用液剤	アルコール・強酸・強アルカリは使用不可(樹脂の劣化)

【3】技術的特性

電源電圧	DC6V
無負荷電流	≤100μA
最大負荷電流	≤0.3A
ワット	1.8W
赤外線センサーからの動作距離	0～7cm

【4】除菌剤補充と動作説明図



【5】除菌剤の噴射量調整

- 噴射量は⑤のダイヤルスイッチの回転で0.5～4mlの範囲で調整できる。
- ダイヤルを右回りに徐々に回転させると噴射量が次第に減っていく。
- ダイヤルを右一杯に回して、“カチッ”という音まで回転させると、電源が切れます。

【6】メロディースイッチ

- ④のメロディースイッチを入れ、手をかざすとメロディーが鳴ります。

【7】取付上の注意

- 本器は人が手を除菌するのに使い易い高さの台の上に設置してください。
- 高い場所や振動のある場所に取り付けて落としたりすると故障の原因になりますので安定した場所に設置ください。
- 本器は防水構造ではないので浴室などの湿気の多い場所ではご使用にならないでください。
- 本体に直射日光があたると噴射器の赤外線センサーを壊します。

【8】本器が動作しない場合

- 乾電池の取付極性方向の間違いや、電池容量不足になっていないか確認ください。
- 電源スイッチがONか確認ください。

【9】除菌剤が噴射されない場合

- 本器を初めて使用する場合はポンプに空気が入っていて動作しないことがあるので、数回手をかざしてください。
- 冬には除菌剤が凍ることがありますが、その場合は、およそ60℃の温かいお湯を入れて、数分して動作させてください。

【10】消毒器の設置⇒使用順序

- ⑥に単3形乾電池4本を極性を間違えないよう取付ける。
- ⑦の容器カバーを開けて、除菌剤を一杯に注ぐ。
- ⑤の電源スイッチを入れる。
- 本器の③赤外線センサー受信器から7cm以内に手をかざした時に除菌剤が噴射するが、一番最初に使用の場合は、数回手をかざして噴射させてください。

【11】本器の清掃

- 本器の容器のなかに、埃(ホコリ)が混入した場合は除菌剤を補充する前に、容器内を洗浄ください。
- 本器の外観や乾電池取付部を清掃するためには、水でなく、濡れたタオルで拭いてください。
- 本器を使用しない場合は、容器内をきれいにし、その後、きれいな水で数回動作させ容器内を清掃する。その後乾電池を取外してください。

《発売元》

長野県上田市常田3-15-1
信州大学繊維学部内AREC14号
エコシンプォニー株式会社
TEL:0268-23-5833,FAX:0268-25-5513